

ユースが広げる生物多様性の輪

# 2020年度活動レポート



生物多様性あいち学生プロジェクト

## contents

2-3	<b>目次</b>
4-5	<b>理念</b>
6-7	<b>ACTIVITY MAP</b>
	<b>活動紹介</b>
8	・ 海の活動
9	・ 森の活動
10	・ まちの活動
11	・ 西三河・東三河
12	・ 尾張西部・新城設楽
13	・ 知多半島・東部丘陵
14	・ 渥美半島・尾張北部
15	・ 西三河南部
16-17	<b>GAIA が今後目指す姿</b>
18-19	<b>メンバー対談</b>
20-21	<b>メンバー紹介</b>
20	<b>アンケート</b>
22	<b>ご協力頂いた皆様のコメント</b>
23	<b>編集後記</b>



# 楽しみながら、 学びながら、生物多様性を 守る活動を広げています。

保全活動

情報発信



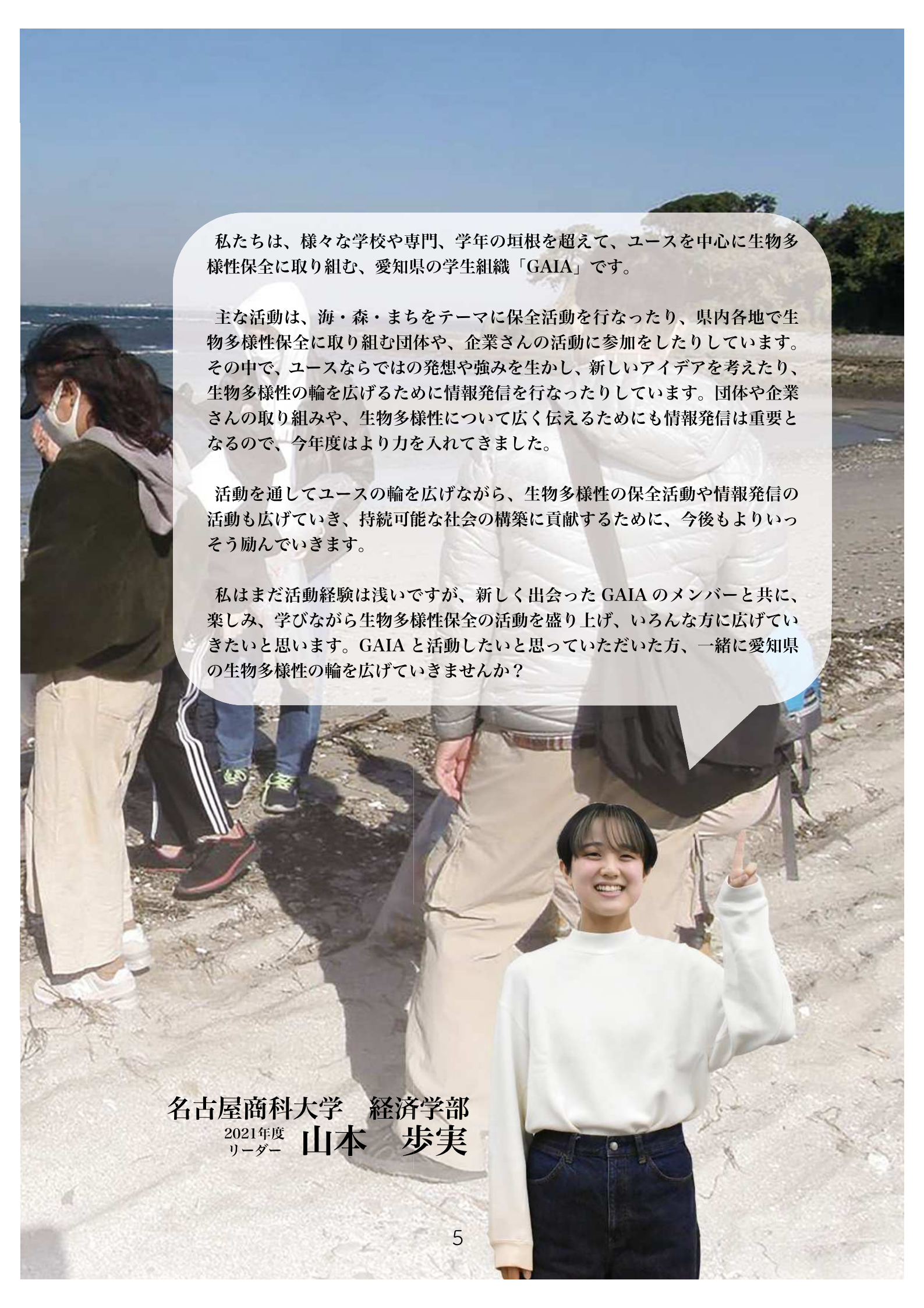
愛知県環境局自然環境課 課長  
來住南 輝様

社会は一人ひとりの人間から成り立っています。人づくりが上手くいけば社会は良くなり、そうでなければ、社会は悪くなってしまいます。ユースの皆さんは、2050年には社会の中軸を担っています。その時に、あなた達は、どのような思いで社会を導くのでしょうか。今、気候変動や生物多様性の損失が地球規模の問題となっています。それらは、とても大きな問題に感じられるかもしれませんが、人間が

引き起こしたものであり、一人ひとりの選択と行動の結果なのです。それが未来永劫、変えられないわけではありません。2030年に向けた国連の持続可能な開発目標（SDGs）は、まさに変革のための行動を起こそうというものです。世界は新しい行動を求めています。

ユースの時代は、社会を学び始め、自分に何ができるかを模索する時期です。持続可能な社会を求める活動は、既に多く始まっています。G A I Aの皆さんには、ぜひ、そうした取組を現場で見、聞き、やってみて、学び、そして、現場を元気づけてほしいと思います。

皆さんの参加と成長が、愛知発の持続可能な社会づくりにつながっていきます。皆さんが本気ならば、応援する大人は必ず出てきます。ぜひ、皆さんの学びのエネルギーを、G A I Aで思う存分、羽ばたかせてください。



私たちは、様々な学校や専門、学年の垣根を超えて、ユースを中心に生物多様性保全に取り組む、愛知県の学生組織「GAIA」です。

主な活動は、海・森・まちをテーマに保全活動を行ったり、県内各地で生物多様性保全に取り組む団体や、企業さんの活動に参加をしたりしています。その中で、ユースならではの発想や強みを生かし、新しいアイデアを考えたり、生物多様性の輪を広げるために情報発信を行ったりしています。団体や企業さんの取り組みや、生物多様性について広く伝えるためにも情報発信は重要となるので、今年度はより力を入れてきました。

活動を通してユースの輪を広げながら、生物多様性の保全活動や情報発信の活動も広げていき、持続可能な社会の構築に貢献するために、今後もよりいっそう励んでいきます。

私はまだ活動経験は浅いですが、新しく出会ったGAIAのメンバーと共に、楽しみ、学びながら生物多様性保全の活動を盛り上げ、いろんな方に広げていきたいと思います。GAIAと活動したいと思っていただいた方、一緒に愛知県の生物多様性の輪を広げていきませんか？

名古屋商科大学 経済学部  
2021年度 リーダー 山本 歩実